

テクニカル入門！

～チャートから読み解く投資家心理～

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All rights reserved.



石川県金沢市出身。前職の証券会社で企画をし先物・オプション取引のセミナー講師として活躍。2011年6月、カブドットコム証券入社。専門分野であるデリバティブに加え、株式や投資信託、トレーディング術に至るまで幅広い知識を持つ。癒し系の中にもキラリと光るシャープな相場コメントに定評。

出演番組

WEBセミナー「マーケットポイント」 毎週木曜日20:00～20:30

「こちカブ」ラジオNIKKEI 平日(月～金)8:00～8:20 金曜日担当

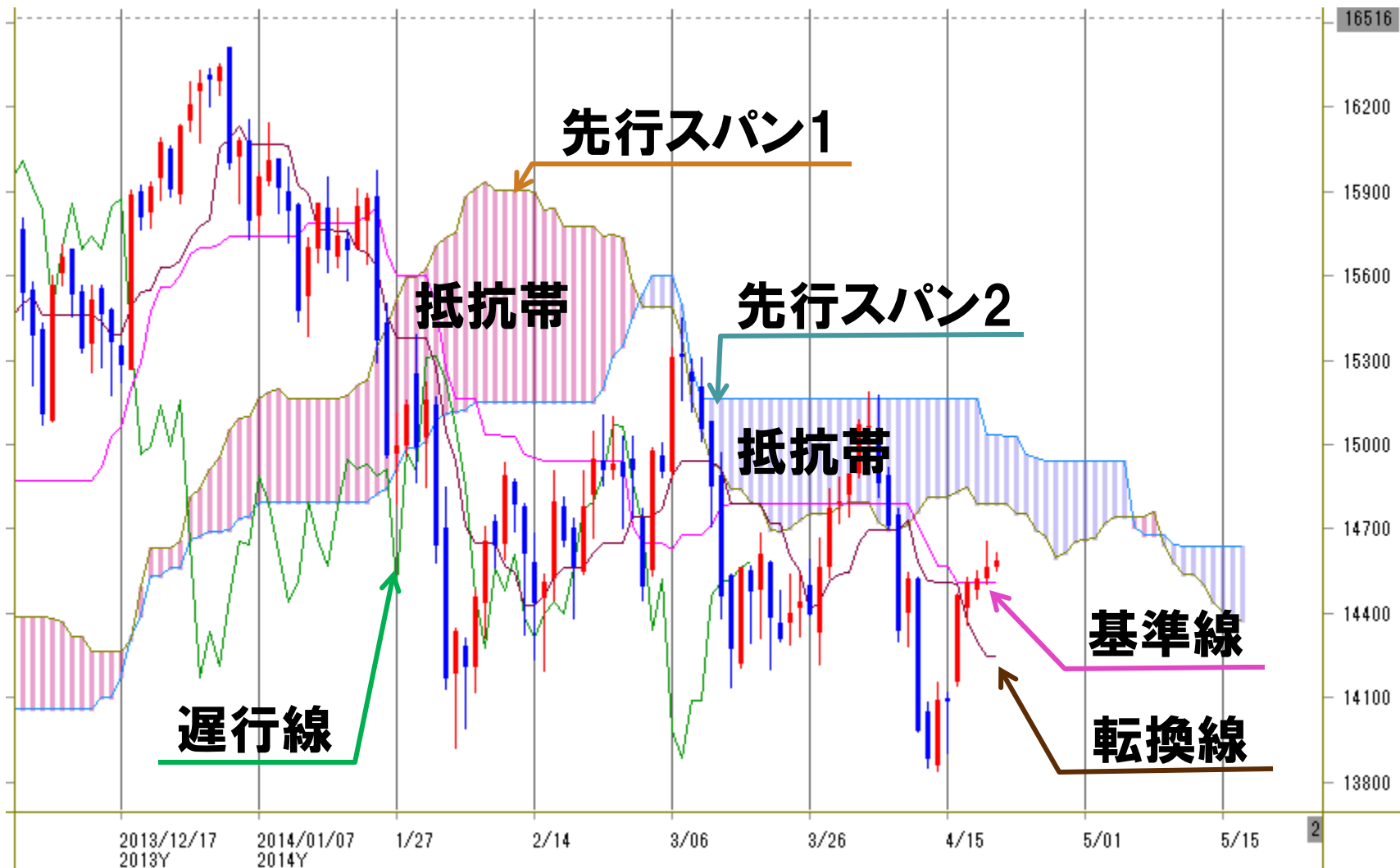
「昼カブ」日経CNBC 平日(月～金)14:05～14:10 金曜日担当

「まーけっとNavi」日テレNEWS24 平日 9:00～9:20 水曜日(隔週)担当

投資情報室 投資アナリスト 田中 空見子

■ 一目均衡表

『一目均衡表を構成する5本の線』



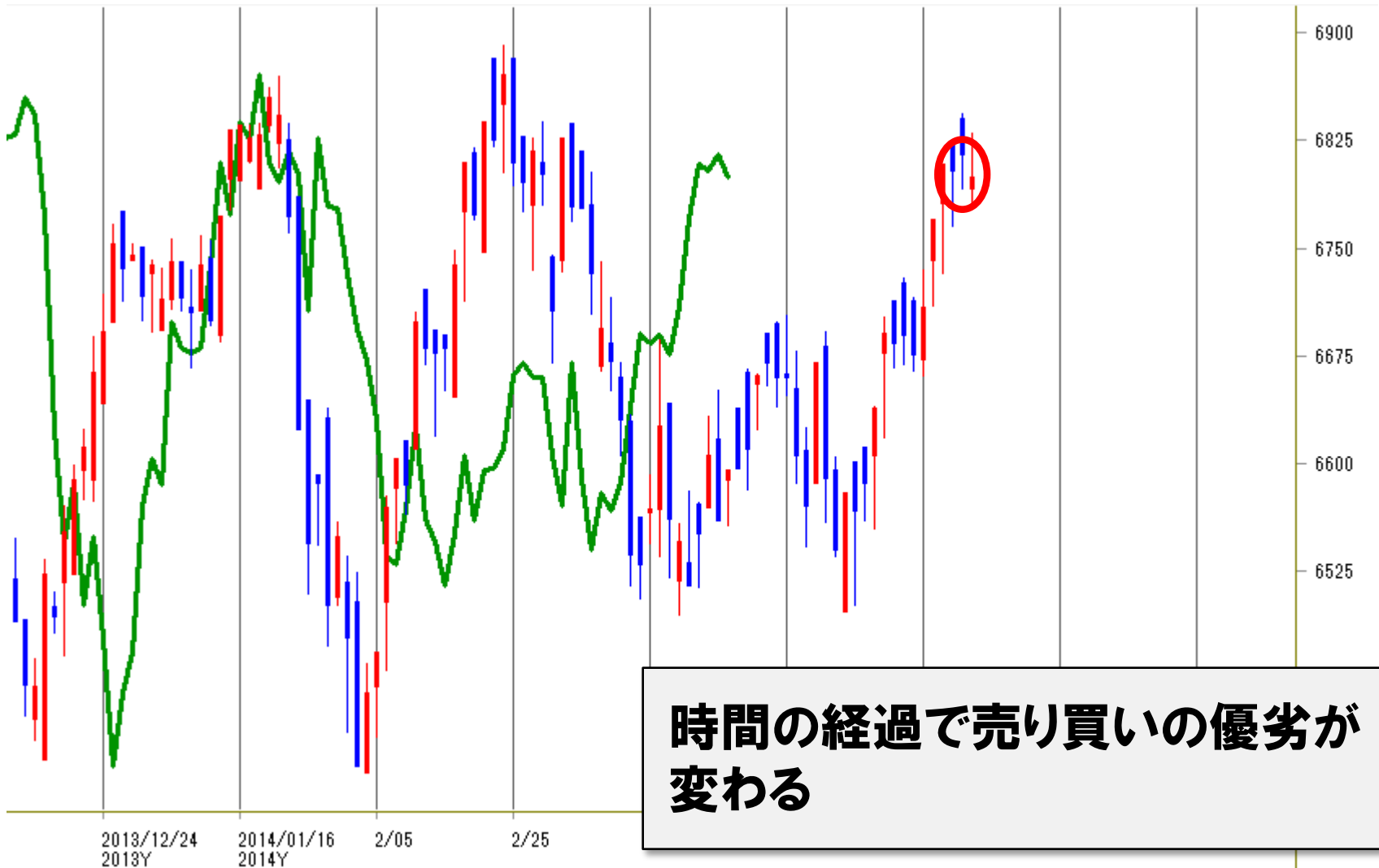
■ 一番重要な遅行線



■ 一番重要な遅行線



■ 一番重要な遅行線



時間の経過で売り買いの優劣が変わる

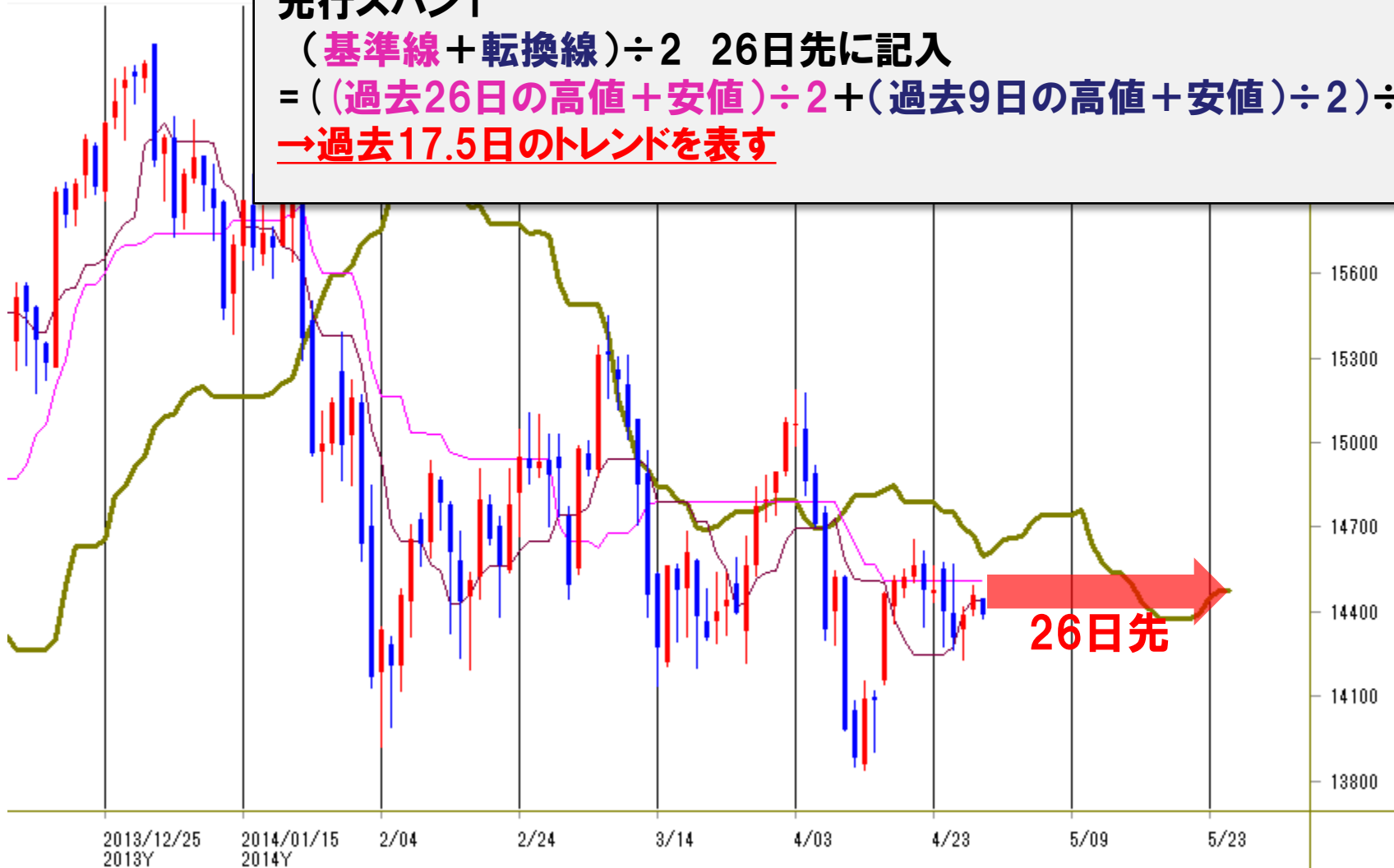
■雲を構成する2本の線

先行スパン1

(基準線 + 転換線) ÷ 2 26日先に記入

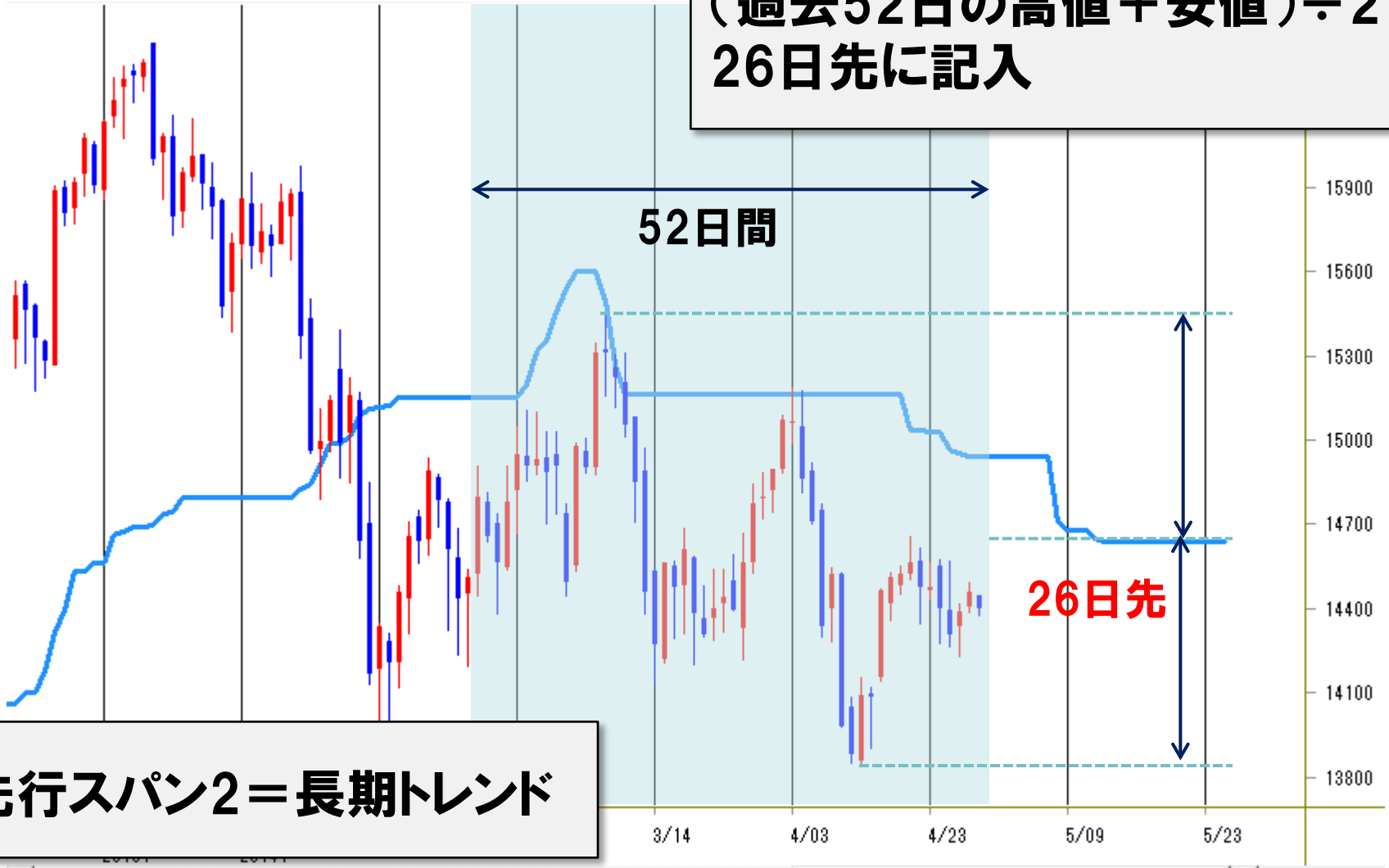
= ((過去26日の高値 + 安値) ÷ 2) + ((過去9日の高値 + 安値) ÷ 2) ÷ 2

→ 過去17.5日のトレンドを表す



■雲を構成する2本の線

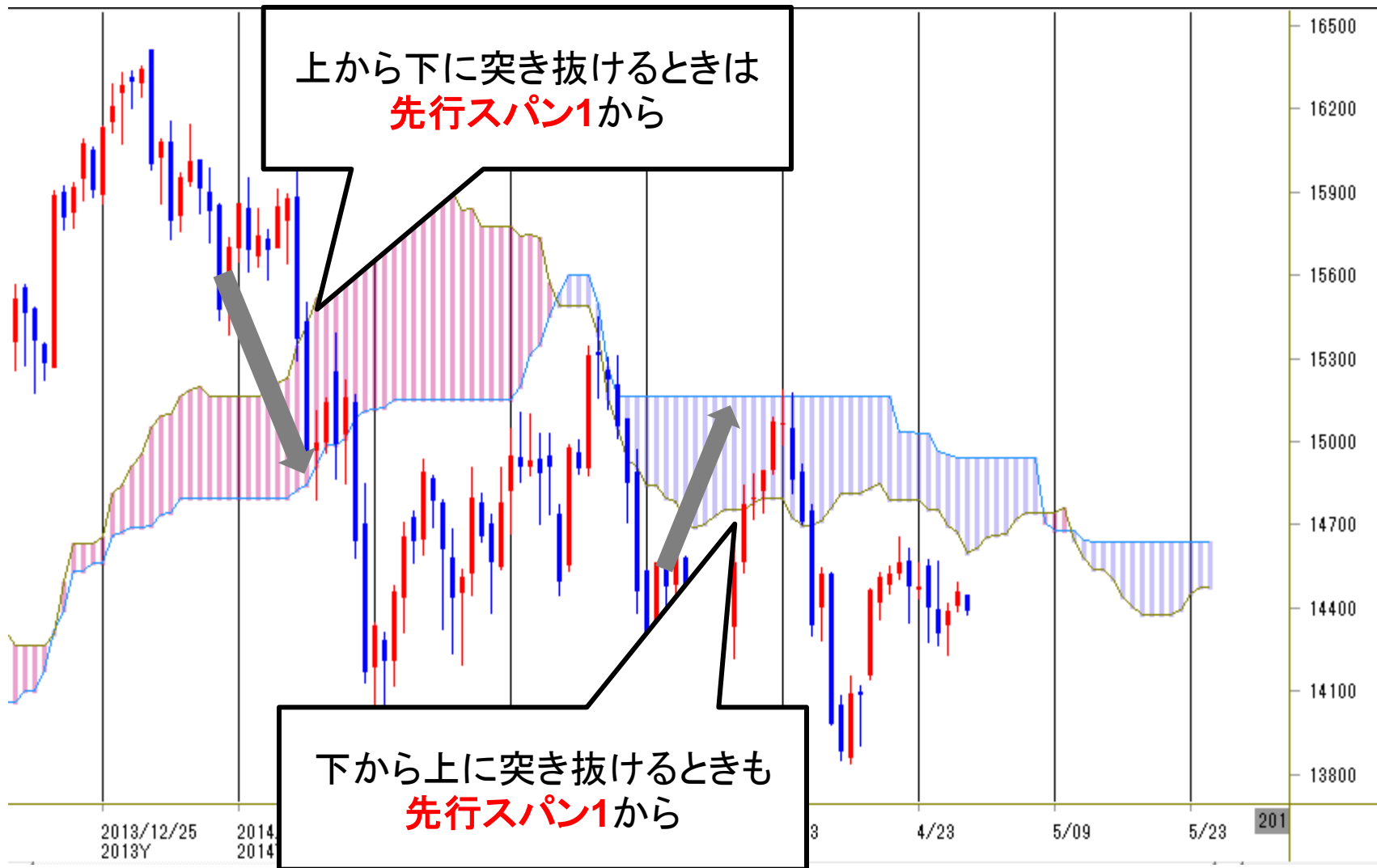
先行スパン2
(過去52日の高値 + 安値) ÷ 2
26日先に記入



先行スパン2 = 長期トレンド

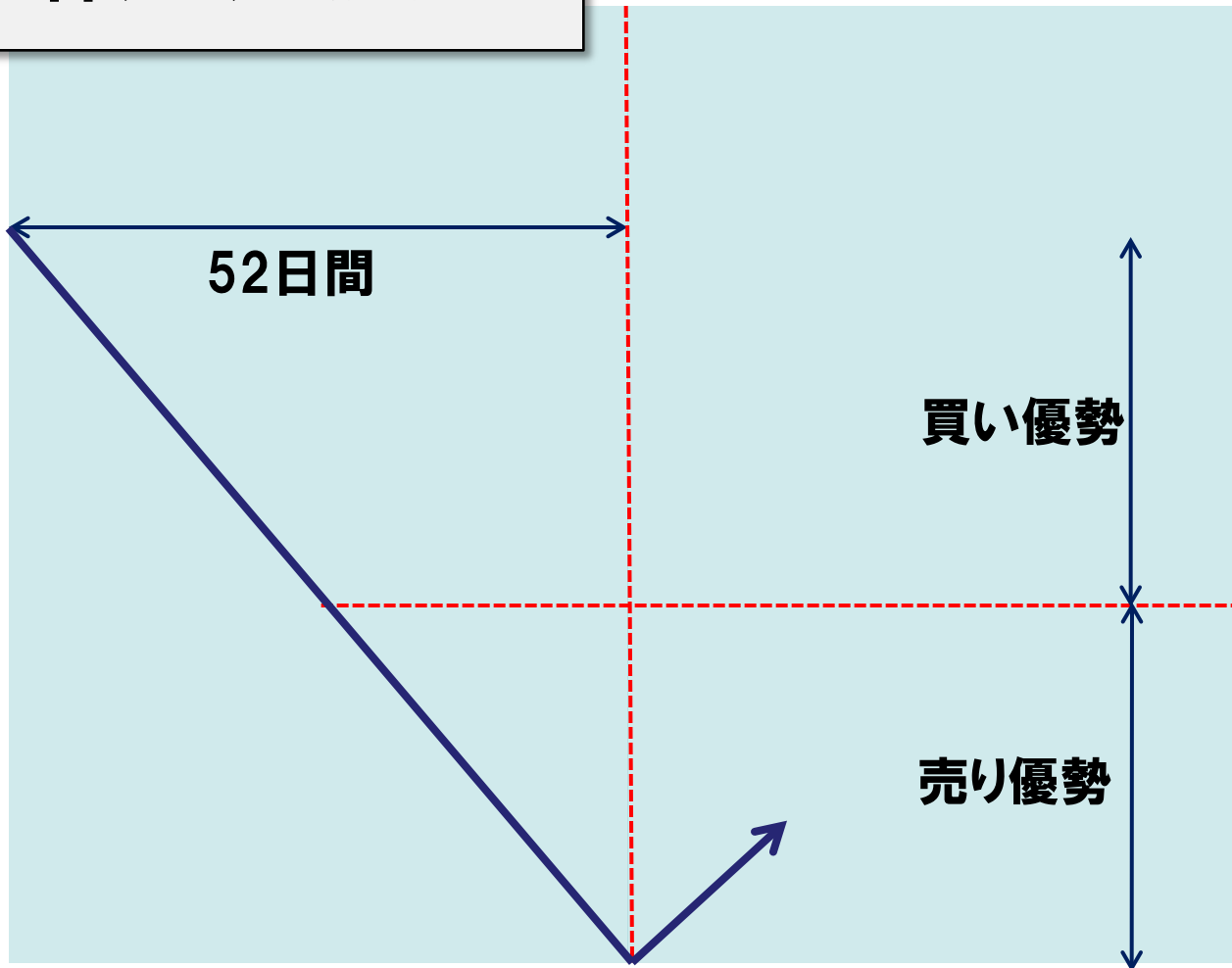
■雲を構成する2本の線

先行スパン1の方が先行スパン2よりも
相場に敏感に反応する



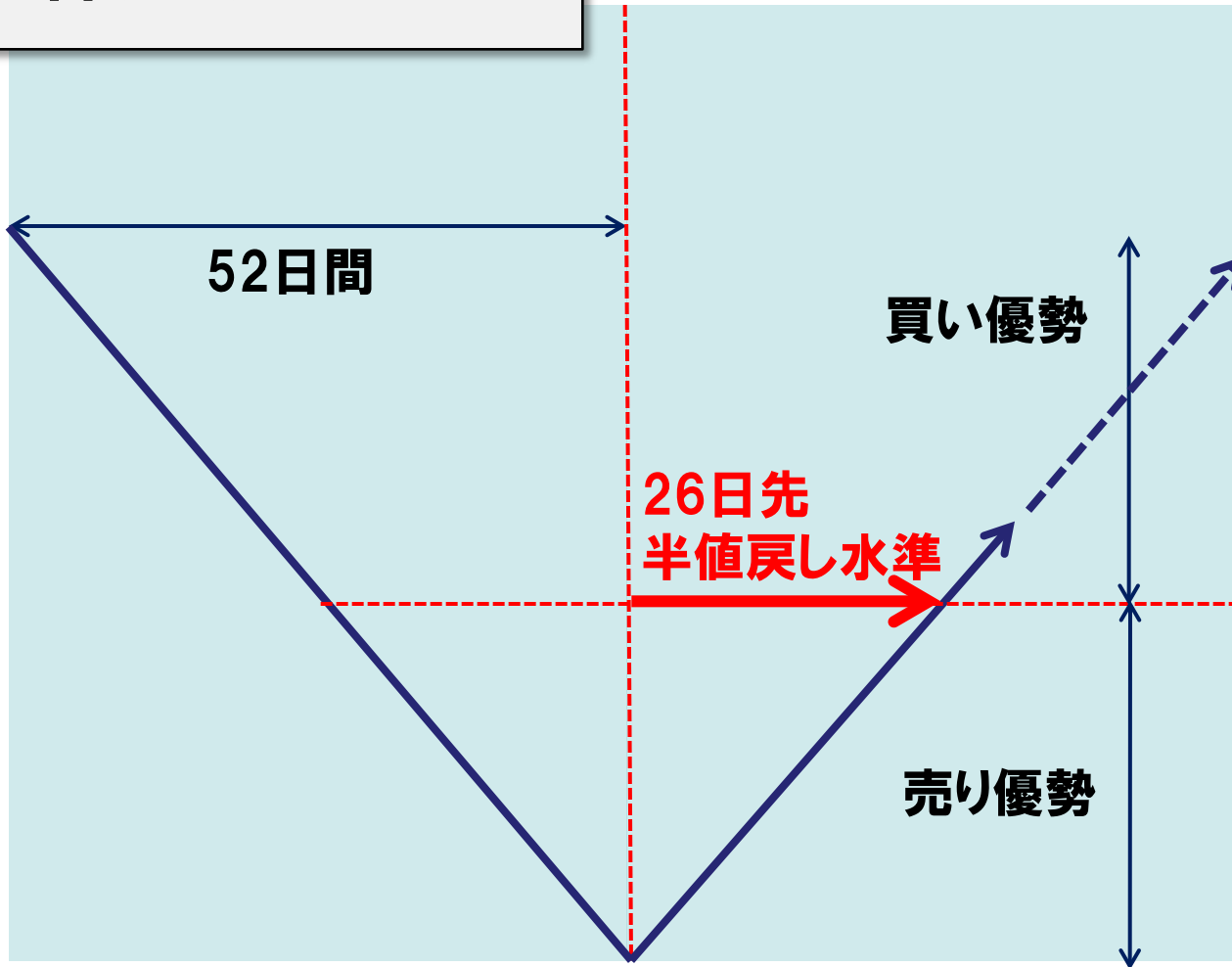
■雲が未来に表示されている理由

なぜ26日ずらすのか？



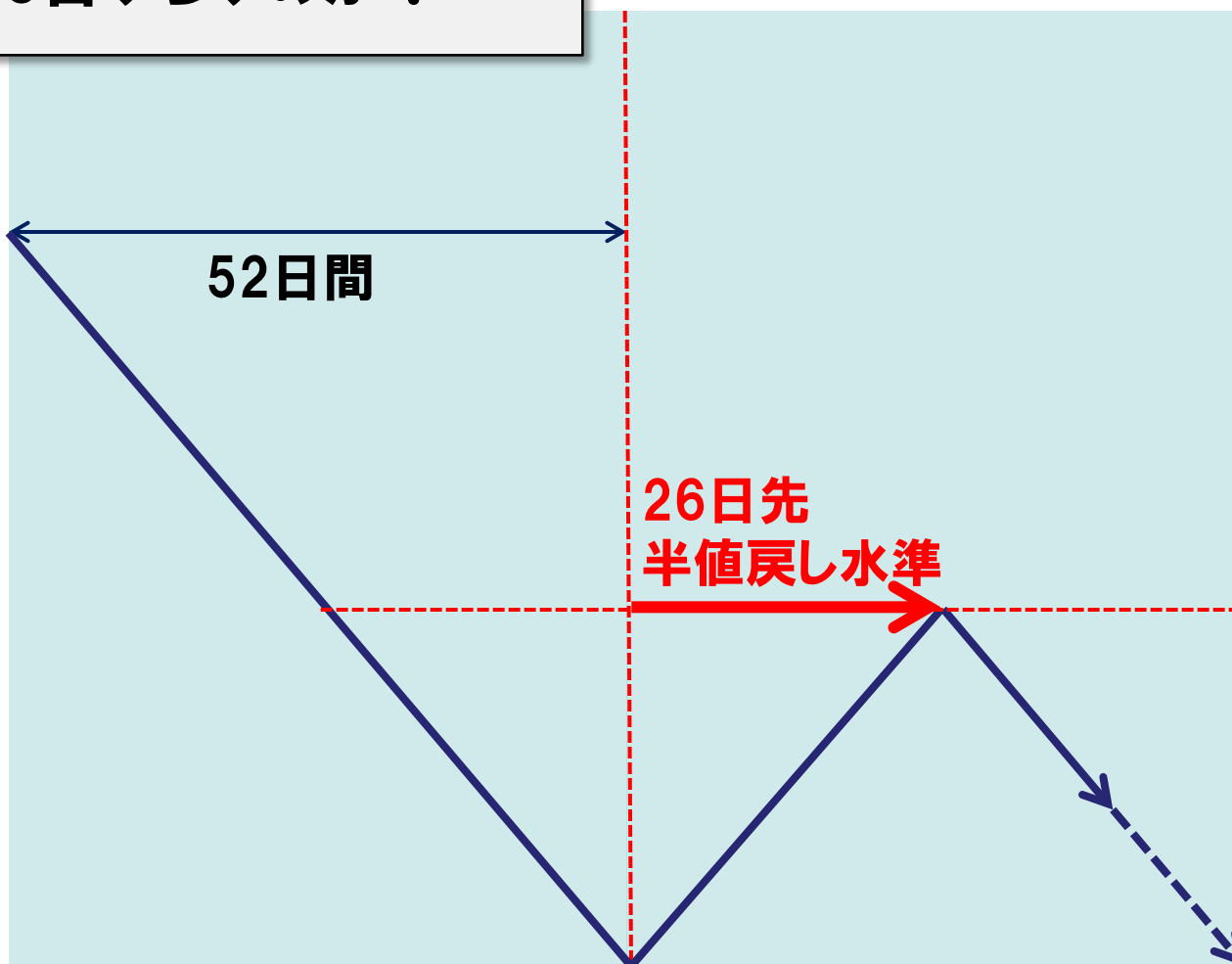
■雲が未来に表示されている理由

なぜ26日ずらすのか？



■雲が未来に表示されている理由

なぜ26日ずらすのか？



■雲が未来に表示されている理由



日経平均チャート分析



ご注意事項

- 証券投資は、価格の変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。お取引の際は、約款・規定集、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)、お取扱商品の重要事項の説明等を良くお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を良くご理解の上、銘柄選択、投資時期、投資スタイル等、投資の最終決定はご自身のご判断とご責任で行ってください。
- 投資信託の購入は、基準価額の変動により元本を割り込み損失を被ることがあります。ファンドにより販売手数料とは別に、信託報酬・解約手数料・その他手数料等を要するものがありますが、各ファンド別に要件・料率等が異なりますので表示できません。お取引に際しては、目論見書(商品毎)および目論見書補完書面(投資信託)をよくお読みください。
- 前金商品(投資信託等)をご購入の場合には、お申込から約定までの間に現金買付余力がないと注文が取り消しとなる場合がございます。株式発注金額は、約定・未約定にかかわらず優先して拘束されますので、前金商品(投資信託等)の申込条件を満たさない場合もあります。投資信託等をお申込の場合には、オンライントレード規定・目論見書補完書面に記載するご注意事項やお申込画面のご注意事項を十分にご確認ください。
- 信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・有価証券オプション取引・海外指数先物取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える大きな損失を被ることがあります。取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。お取引に際しては、信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・有価証券オプション取引・海外指数先物取引の契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等を良くご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- 信用取引における委託保証金率等は信用取引ルールのご案内ページ(<http://kabu.com/service/rule14.asp>)をご確認ください。
- 指数先物取引・指数オプション取引・海外指数先物取引においては、各取引所ごとSPANによる先物オプション取引全体の建玉から生じるリスクに応じて証拠金の額を計算するため、証拠金に対する取引額の倍率(レバレッジ)は一定ではなく明記することができません。
- 日経平均VIIは相場急変時に急上昇する特性があり、日経平均VI先物取引の売方は、その損失が株価指数先物取引と比較して非常に大きくなる恐れがあります。
- 外国債券の価格や利回りは、市中金利や発行体の信用力などの状況により変動し、還前に売却する際は、損失(元本欠損)が生じるおそれがあります。また、発行体の財政状態の悪化、経営破綻などにより、損失を被ることがあります。外貨建債券は、為替相場の変動等や、国や地域、政治・経済・社会情勢の変動などにより大きな影響を受けたりするおそれがあります。外国債券を購入する場合は、委託手数料はかかりませんが、売買における売付け適用為替レートと買付け適用為替レートには差額があります。上記、適用為替レートは債券の起債通貨によって異なり、実勢レートに基づき当社が決定します。

●くりっく365・OSE-FX・店頭FX・シストレFXは元本や利益を保証するものではなく為替変動リスクや金利変動等のリスクを伴います。取引金額がお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額となっており、外国為替相場や各国通貨の金利の変動等によりお客さまに損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額は、お客さまが預託されている証拠金の額を上回る可能性があります。本取引において提示する売値と買値の間には差額があります。お取引に際しては、契約締結前交付書面をよくお読みください。手数料：OSE-FX 92円(片道約定1枚あたり/税抜) 店頭FX、シストレFX くりっく365 無料 ※手数料は税抜き表示となります。証拠金(1万通貨あたり):くりっく365 東京金融取引所が発表する証拠金基準額をもとに当社が定める額 OSE-FX 大阪取引所が発表する証拠金基準額をもとに当社が定める額 店頭FX コース、通貨ペアにより25,000円～1,000,000円 シストレFX 建玉金額の4%

●取引所CFD(株365)の取引対象である株価指数は、価格、配当予想額、為替、金利等の変動によって変動します。これにより、取引所CFD(株365)のお取引においては投資元本を割り込む恐れがあります。また、お客さまが行う取引の金額がその取引についてお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額であることから、その損失の額は、お客さまが預託されている証拠金の額を上回る可能性があります。

手数料:153円(片道約定1枚あたり/税込)

証拠金:東京金融取引所が発表する証拠金基準額をもとに当社が定めます。

証拠金の額は変動するため、取引金額証拠金に 対する比率は一定ではなく明記することができません。

●詳細および最新情報は当社ホームページ(<http://kabu.com/>)にてご確認ください。

■当イベントは、情報提供を目的としており、特定の商品の推奨や売買に関する断定的判断の提供を目的とするものではありません。先物・オプション取引や外国為替証拠金取引(FX)を含む金融商品の勧誘を目的とした商品説明やご案内等をさせていただくことがあります。

◆お客様サポートセンター

0120-390-390 携帯電話・PHSからは 03-6688-8888

[オペレーター受付時間:平日・午前8時～午後5時 自動音声応答受付時間:24時間資料請求受付中]

◇ご意・苦情について(当社以外の窓口)

特定非営利活動法人 証券・融商品あっせん相談センター
電話:0120-64-5005

カブドットコム証券株式会社

金融商品取引業者登録:関東財務局長(金商)第61号

銀行代理業許可:関東財務局長(銀代)第8号

加入協会:日本証券業協会・一般社団法人金融先物取引業協会

※詳細および最新情報は当社ホームページにてご確認ください。

※掲載情報は2014年9月18日現在のものです。